

部局(庁)名

農林水産部

あきた公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(旧農業研修センター)

## 1 施設の概要

施設名称	旧農業研修センター	所在地	大潟村字東
施設面積	4,356.30 m <sup>2</sup>	建設年	平成3年
構造・階数	鉄骨コンクリート造・2階建	台帳価格	325,603,000 円

## 2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>当該施設は、センター旧本館、生態系公園の一体的な利活用方法について、大潟村等と協議を進め、村等への譲渡を検討してきたところ、公園部分について、令和7年度から村へ譲渡することとしている。</p> <p>旧本館部分については、令和3年度から令和22年度まで、その一部を東北農政局へ有償で貸し付けし、現在、八郎潟農業水利事務所として使用されており、引き続き、県が維持管理を行いながら、遊休部分の有効活用や、将来的な民間等への譲渡も含めて検討していく。</p>		

## 3 目標使用年数 【令和22年】

生態系公園については、令和6年度まで県で維持管理を行う。

旧本館については、令和22年度までは、使用者の安全管理や利便性を確保するため、必要な修繕を行いながら施設を維持する。

## 4 管理上の課題等

平成3年の建築で目標使用年数までは約27年あり、現在の使用部分において安全性に支障のある損壊箇所はないが、施設全体の老朽化は進行しており、突発的な設備等の不具合が発生する恐れがある。

## 5 管理に関する実施方針

生態系公園の譲渡については、現状での引渡しを基本とするが、譲渡先との協議により、観賞温室内の展示植物の移植や、譲渡後の利活用に資する修繕等を実施する。

旧本館については、現在の使用者の安全管理や利便性を確保するとともに、今後の遊休部分の利活用状況に応じて、必要な修繕を行いつつ、将来的には、施設の解体についても検討する。

## 6 管理に関する実施計画

旧農業研修センターに係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
R2	パーテーション等修繕工事他3件	18,352	
R3	本館給水設備の漏水修繕	1,523	
R6	公園の維持管理	25,713	
R6	観賞温室内樹木移設・撤去等	6,254	
R6	観賞温室の屋根雨漏り修繕(実施設計)等	2,746	
R7	観賞温室の屋根雨漏り修繕工事	98,220	
	(合計)	132,933	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
保守コスト	1,643	1,660	1,633	
運用コスト				
修繕コスト	0	0	270	
その他	14,190	13,767	13,344	指定管理料(人件費関連除く)
(合計)	15,833	15,427	15,247	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	なし

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	79,099	84,794	91,189	生態系公園

あきた公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」（農業試験場（旧生物工学部））

## 1 施設の概要

施設名称	農業試験場（旧生物工学部）	所在地	大潟村字東
施設面積	2,093.19 m <sup>2</sup>	建設年	平成3年
構造・階数	コンクリートブロック造・平屋建	台帳価格	102,674,000 円

## 2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	廃止	民間等への譲渡を実施
「基本的な方針の考え方」		
平成30年から、大潟村に貸し付けし、農福連携の拠点施設として利用されているが、令和7年度から、生態系公園と合わせて大潟村に譲渡することとしている。		

## 3 目標使用年数 【令和6年頃に廃止】

令和7年度から大潟村に譲渡する。

## 4 管理上の課題等

平成3年の建築で目標使用年数までは約27年あり、使用者が維持管理を行い、安全性に支障のある損壊箇所はないが、施設全体の老朽化は進行している。

## 5 管理に関する実施方針

大潟村への譲渡までは、使用者が適切に維持管理を行い、譲渡にあたっては、現状での引き渡しとする。

## 6 管理に関する実施計画

農業試験場（旧生物工学部）に係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
H29	量水器取替修繕	572	
	( 合 計 )	572	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
保守コスト	630	57	57	
運用コスト				
修繕コスト				
その他				
(合計)	630	57	57	

【収入】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成29年度	平成30年度	令和元年度	備考
利用者数等	0	0	0	

部局(庁)名	農林水産部
--------	-------

あきた公共施設等総合管理計画に基づく  
「個別施設計画」(旧農業担い手研修教育センター)

## 1 施設の概要

施設名称	旧農業担い手研修教育センター	所在地	北秋田市下杉
施設面積	6,447.82 m <sup>2</sup>	建設年	昭和51年
構造・階数	鉄筋コンクリート造・2階建	台帳価格	20,825,027 円

## 2 管理に関する基本的な方針

自己点検・評価の結果	未実施	
基本的な方針	廃止	事業の継続を伴う民間等への譲渡を実施
<p>「基本的な方針の考え方」</p> <p>当該施設は、農業関連の建物の一部や農地について、県議会の承認を得た上で、令和10年3月31日まで、(有)大野台グリーンファームに無償で貸し付け、現在は企業的農業経営の実践と新規就農希望者の技術習得の場として使用されている。貸付期間終了までに、同ファームを含めた民間への譲渡を検討する。</p>		

## 3 目標使用年数 【令和10年頃に廃止】

<p>無償貸付契約が終了する令和10年3月31日までは県有施設として存続させ、その後は民間等への譲渡を検討する。</p>
--

## 4 管理上の課題等

<p>貸し付け部分については、使用者が維持管理を行うことになっているが、施設全体の老朽化が進行している。貸し付けしていない荒廃が進む未利用施設の安全管理や、場内で大きくなった樹木の整理・伐採が必要となっている。</p>
---

## 5 管理に関する実施方針

<p>貸し付け部分については、期間中は使用者が適切に維持管理する。 貸し付け部分以外は、安全管理に注意しながら、県が維持管理していく。</p>
---

## 6 管理に関する実施計画

旧農業担い手研修教育センターに係る今後10年間の修繕等を次のとおり計画する。

年度	修繕等の内容	概算額(千円)	備考
	( 合 計 )	0	

(参考：維持管理経費等の状況)

(単位：千円)

【支出】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
保守コスト	210	212	218	
運用コスト	1,536	1,862	1,667	
修繕コスト	0	0	113	
その他	0	0	0	
(合計)	1,746	2,074	1,998	

【収入】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用料収入	0	0	0	

【利用者等】	平成25年度	平成26年度	平成27年度	備考
利用者数等	5	10	7	研修生